

「住んでよかった」 実感できる文京に。

令和5年度 文京区予算が成立

岡崎よしあき区議、 区政を語る

令和5年度文京区予算は3月13日、区議会2月定例議会本会議で公明党などが賛成して可決、成立しました。予算のポイントとともに、区政が今後取り組むべき課題について、岡崎よしあき区議会議員が語ります。

子育て支援充実!!

実現!! 妊娠期・出生後に
計10万円分の電子クーポン券を配布

- ・産後ケア事業拡充(宿泊型ショートステイを1カ所追加)
- ・保育環境向上へ老朽化した
私立保育所の改修補助 など

課題に
挑む!!

- ☑ 小中高と切れ目なく学び続けられる
教育環境の充実
- ☑ 学童保育の待機解消へ取り組み強化
- ☑ 不登校の子どもへの支援
- ☑ 緊急一時保育申請のオンライン化

シニアを応援!!

実現!! 65歳以上の区民を対象に、年12回
フィットネス利用料が無料 事業拡充

- ・65歳以上のスマホ初購入費を
最大2万円補助 継続
- ・「高齢者見守りあんしん電話事業」の拡充 など

課題に
挑む!!

- ☑ ポジティブ・シニア応援事業の充実
- ☑ フレイル(虚弱)予防の取り組み加速
- ☑ 健康増進へ「健康アプリ」の導入

TOPIC

区コミュニティバスB-ぐる 本郷・湯島ルート好評!!

岡崎よしあき区議の力強い後押し
で実現した本郷・湯島ルート。
「坂を上らなくてよくなり、買い
物が楽になった」「シビックセン
ターや御茶ノ水、上野方面へ行く
のが便利になった」など喜びの声
が寄せられています。

自転車シェアサイクル事業 拡充、ポート増設も

岡崎よしあき
区議が他区の
視察を基に導
入をリードし
たシェアサイ
クル。導入か
ら6年。
台数は導入当
初比で4倍増
に。



ゼロカーボンシティへ!!

実現!! 食品ロスの削減へ
「フードシェアリングサービス」提供

- ・再エネ普及へ住宅用太陽光発電の
設置費助成金の拡充
- ・給湯器の高効率化へ自然冷媒ヒートポンプ型の
設備費助成 など

課題に
挑む!!

- ☑ 新エネ・省エネ設置費助成の拡充
- ☑ 家庭用生ごみ処理機購入費
補助金のさらなる充実

災害に強い街に!!

実現!! 「中高層マンション」在宅避難対策
として「マンホールトイレ」設置費助成

- ・中高層マンションのエレベーター(EV)閉じ込め
対策として、EV内に緊急備蓄ボックスの設置費
助成額の拡充
- ・町会や自治会などへの防災アドバイザー派遣 など

課題に
挑む!!

- ☑ 防災訓練などを通じた共助の力向上
- ☑ 命を守る災害時の情報伝達体制強化
- ☑ 停電発生時、スマホが充電できる、
モバイルバッテリーの無償貸し出し

区民相談7000件超 一人の人に全力!

お気軽にご相談下さい!

おかざき

文京区議会議員

岡崎よしあき

公式 LINE

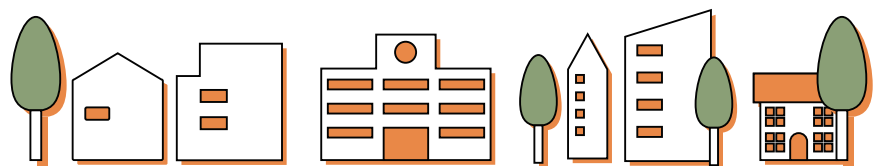


公明区議団が成澤区長へ

エネルギー価格・物価の高騰対策への緊急要望

エネルギー価格・物価の高騰により、光熱費等の負担も大きくなり、区民の生活や、中小事業者の経営に大きな打撃を与えています。公明党文京区議団は、これまで以上に「きめこまやかな支援が必要」として、3月23日、成澤廣修区長に対し「エネルギー価格・物価の高騰対策に関する緊急要望」を提出しました。地方創生臨時交付金を活用し、文京において以下の項目を早急に検討・実施するよう求めました。

- ① **低所得者世帯や高齢者世帯**などに対しての速やかな支援
- ② **区内中小企業・小規模事業者**等に対して、電子決済還元事業を行うなど、事業が継続・発展できる支援
- ③ 介護保険サービス事業者・障害福祉サービス事業者、保育施設・子育て支援施設に対して、**食材費・光熱費の補助の継続**。また区立小中学校の**学校給食食材費の補助の継続**。
- ④ **生活困窮者等に支援活動を行うNPO法人、子ども宅食や孤独・孤立対策に取り組むNPO**等に対し、支援ニーズが急増している現状を踏まえて対応を図る



令和5年度予算が決定

公明区議団の訴えが大きく反映

● 学びの居場所架け橋計画

学級に馴染めないと感じている児童・生徒のために、学校内に居場所を確保し、指導員配置を推進。また、NPOと連携し、オンラインシステムを活用した支援を進めます。

● 带状疱疹ワクチン

公明党の後押しで、全国の自治体に先駆け、同予防接種費用助成制度を開始した文京区。带状疱疹予防の不活化ワクチンへの助成についても、文京区は23区で初めて決定していました。令和5年度は、対象年齢を50歳以上に拡大し、シングルリックスワクチンを助成対象に追加します。

● 町会・自治会への支援

新型コロナウイルス感染症の影響で中止・縮小となっている、町会・自治会の活動を後押しするための支援を行います。

● 中小企業支援事業

現下の経済変動に対応するため、設備投資支援補助事業の拡充、経営相談支援補助事業の継続、「文京ソコチカラががんばるお店応援キャンペーン」を第3弾として拡充します。

● 「防災 × 共助」加速化プラン

中高層マンション等エレベーター閉じ込め対策経費の拡充、マンホールトイレの設置助成など、中高層マンションの防災対策を強化。さらに地域における共助の力の醸成するための取り組みを実施します。

● 新エネルギー・省エネルギー対策

住宅用太陽光発電システム設備設置費助成金額の拡充、自然冷媒ヒートポンプ給湯器設備設置費助成、高日射反射率塗料施工費助成などを行います。

● フードシェアリングサービスの提供

事業者と区が利用契約を締結し、WEBサイト上に設けられたフードシェアリングサービスを利用することで、事業系食品ロスの削減を図ります。

● おくやみコーナーの開設

死亡届後に発生する区役所内での様々な諸手続きについて、ご遺族の気持ちに寄り添い、不安や負担を少しでも軽減するため、「おくやみコーナー」を開設。必要な手続きを一括して申請できる仕組みを構築するとともに、ハンドブックを作成します。



公明党が物価高対策を後押し

物価高の影響が広がる中、公明党の主張で光熱費などの負担軽減策が、国でも実施されています。1月使用分から、電気代は家庭向けで1キロワット時当たり7円、都市ガス代は1立方メートル当たり30円が使用量に応じて値引き。ガソリンなど燃油価格を抑える補助と共に、9月まで続きます。

4月使用分からは、電気代に上乗せされている「再生可能エネルギー賦課金」が引き下げられ、標準世帯で月820円のさらなる負担軽減となる見通しです。

また、自治体が実施する物価高対策の財源（地方創生臨時交付金）を大幅に積み増し。LPガス（プロパンガス）料金や、学校給食費などの軽減策が進みます。低所得世帯には一律3万円のほか、追加で子ども1人当たり5万円を給付。多くの食品の原材料に使われる輸入小麦の政府売り渡し価格については、4～9月期も値上げ幅を抑えます。



成澤区長と物価高対策などについて
意見交換をする公明区議団